

7月定例記者会見市長原稿要旨

はじめに、本市が新たに導入するスマートフォンを活用した情報発信ツール「龍ヶ崎市防災アプリ」に関する情報提供です。

このアプリは、現在行っている防災行政無線のリニューアル工事に合わせ導入するもので、8月20日木曜日からダウンロードが可能となる予定です。

アプリ導入により、これまで、防災行政無線、市公式ホームページ、メール配信サービス、SNSなどを活用して発信してきた、防災情報や災害情報をスマートフォンなどを通じ、プッシュ通知で、いち早く市民の皆さまにお知らせすることが可能になります。

配信する内容は、気象警報はもちろん、避難勧告等の発令、避難所開設情報、道路の通行止めなどの情報のほか、本アプリは防災行政無線と連携しており、防災無線の放送内容がアプリで随時、確認できることも特徴の一つです。

また、防災マップの機能も実装予定となっており、市内の浸水想定区域や避難所をマップ上で確認できたり、スマートフォンのGPS機能を活用し、最寄りの避難所までのルート検索などが可能になります。

さらに、いざという時の連絡先や各種マニュアルなどをまとめたページ「防災へのそなえ」を用意し、平常時から活用できる情報もお届けする予定です。

アプリを通し、より多くの市民の皆さまに情報を取得いただける環境を整えることで、災害時はもちろん、平常時でも安全・安心に生活できるよう、準備しておりますので、多くの方のダウンロードをお待ちしております。

次に、本年度で3回目となる、「牛久沼フォトコンテスト」開催の情報提供です。

このフォトコンテストは、本市の貴重な地域資源である牛久沼の認知度向上やイメージアップ、沼の有効的な利活用を推進することを目的とし、牛久沼の四季折々の自然や風景を題材にした写真を募集するものです。

新型コロナウイルスの影響で、例年より開催が遅れましたが、応募期間を例年の倍の期間となる、約6か月間とし、令和3年1月29日が締め切りとなっております。

なお、入賞者には副賞として、本市の特産品を贈呈いたします。

多くのイベントが延期や中止となる中、貴重なコンテストになるかと思いますが、撮影にお出かけの際は、マスク着用や3密を避けるといった感染予防対策にご協力をお願いいたします。

様々な視点で本市が誇る牛久沼の姿を写した、多くの力作の応募をお待ちしております。

次に、市職員が気軽にサラダやカットフルーツが購入できる冷蔵庫の試験設置に関する情報提供です。

この事業は、職員の健康維持・増進に繋げようと、龍ヶ崎市職員互助会が取り組んでいるもので、自治体職員向けとしては珍しい事業であると伺っております。

本市正職員で今後、生活習慣病を引き起こす可能性のある肥満度を示すBMI(ビー・エム・アイ)やHbA1c(ヘモグロビン・エーワンシー)の値などが、一般的な基準値を超える職員が半数近くいることが、健康診断の結果から確認されています。

このような状況から、簡単に野菜やフルーツを購入できる環境を整備することで、職員の食生活を改善し、健康維持や健康増進に繋げようとするものです。

本市職員の健康維持は、経済産業省が示す、従業員の健康を経営的な視点である「健康経営」に照らし合わせると、結果的に市民サービスの維持や生産性の向上にも良い影響を与えていると考えています。

現在、3か月のトライアル期間中ですが、利用状況によっては、本格的な導入を検討していく予定です。

市職員は、本市のまちづくりを担う重要な一員でもありますので、このような取り組みを通じて、日々の健康管理に努めていければと考えております。